

2023年6月30日
株式会社三菱UFJ銀行

テスホールディングス株式会社と「グリーンローン」を成約

株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 ほんざわ じゅんいち 半沢 淳一）は、テスホールディングス株式会社（代表取締役社長 やまもと かずき 山本 一樹）との間で、伊万里バイオマス発電事業開発資金を資金使途とした「グリーンローン」によるシンジケーション型実行可能期間付タームローン契約（以下「本ローン」）を締結いたしました。

本資金使途における設備資金は、十分な環境改善効果が見込まれ、且つ、環境面・社会面における潜在的にネガティブな影響への配慮がなされているプロジェクトとしての確認がなされたものです。グリーンローン原則が定める資金使途・プロジェクトの評価と選定プロセス・調達資金の管理・レポートニング・発行体の環境活動は、格付投資情報センター（R&I）より第三者評価を取得しております。

テスホールディングスは、持続可能な社会の実現に向けて「Total Energy Saving & Solution」を経営理念として掲げ、「再生可能エネルギーの主力電源化」「省エネルギーの徹底」及び「エネルギーのスマート化」を注力領域として、エネルギープラントやユーティリティ設備のEPC（Engineering：設計、Procurement：調達及び Construction：施工）を行うエンジニアリング事業及び再生可能エネルギー発電所の所有・運営・売電、オペレーション&メンテナンス（O&M）、電気の小売供給及びその他を行うエネルギーサプライ事業の2つの事業を展開しています。

テスホールディングスは、2023年6月21日に新たなサステナビリティファイナンス・フレームワークを策定しました。ESGとコンプライアンスを経営の根幹に位置付け、社会的なニーズが強く、より成長が見込まれる「再生可能エネルギーの主力電源化」「省エネルギーの徹底」及び「エネルギーのスマート化」の3つの事業領域に注力することで、世界的なエネルギー脱炭素化に貢献し、SDGsの実現を目指しています。

【本ローンの概要】

契約締結日	2023年6月30日
アレンジャー/エージェント	株式会社三菱UFJ銀行
組成金額	200億円
資金使途	伊万里バイオマス発電事業開発資金
貸出人（五十音順）	株式会社伊予銀行、株式会社関西みらい銀行、 株式会社佐賀銀行、株式会社山陰合同銀行、株式会社滋賀銀行、 株式会社南都銀行、株式会社百十四銀行、株式会社みずほ銀行、 株式会社三井住友銀行、株式会社三菱UFJ銀行、 株式会社山口銀行

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループは、「MUFG Way」の中で「世界が進むチカラになる。」を存在意義（パーパス）と定め、持続可能な環境・社会の実現に向けて、お客さまをはじめとする全てのステークホルダーの課題解決のための取り組みを進めています。引き続き、お客さまの ESG の取り組みを支援し持続的な成長を後押しすることで、環境・社会課題の解決に貢献してまいります。

以 上